

「男女共同参画の視点からの防災」を考える

第2回地区推進員研修会 「HUG演習」を開催



5月23日(火)、平成29年度の第2回地区推進員研修会として、「HUG(避難所運営ゲーム)」の演習を市庁舎大会議室で開催しました。

「HUG(避難所運営ゲーム)」とは、大地震が発生し実際に避難所が開設されたことを想定し、避難所運営を皆で考えるためのひとつのアプローチとして静岡県が開発したものです。避難者の年齢や性別、国籍やそれぞれが抱える事情が書かれたカードを、避難所の体育館や教室に見立てた平面図にどれだけ適切に配置できるか、また避難所で起こる様々な出来事に対応していくかを模擬体験するゲームです。

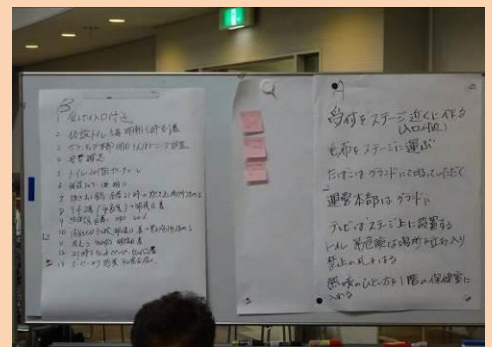
今回の研修会では、「災害ボランティアコーディネーター藤枝(略称VCF)」のメンバー15名に講師をお願いしました。

「VCF」は、災害が起こった際に、全国から来ていただいたボランティアさんと被災者とを、他の機関・団体と連携してすみやかに且つ適切に橋渡しをすることを目的に、日頃から勉強を続けている団体です。

この研修会は、昨年度2地区でHUGを用いた研修を行い、女性目線での避難所運営を学ぶいい機会になったと好評であったことから、内容を全地区に普及させるために開催したものです。

参加した地区推進員は、このゲームを通じて、避難所に訪れる多種多様な避難者や想定されるさまざまな出来事の中で、女性目線での避難所運営の重要性と、男女が一緒になって運営していくことが必要であることを再認識していました。

今後は、各地区で独自の活動内容を検討し、推進活動を展開していきます。



昨年度の活動実績をご覧ください →

